

平成30年度当初予算(案)について

平成30年2月22日

1. 予算案の概要説明

平成30年度佐用町当初予算案は、一般会計124億2,451万6千円、特別会計・企業会計を合わせた総額で208億8,354万6千円。一般会計では、30年度に新規事業として、情報通信施設整備事業3億52万4千円、木材ステーションさよう整備事業2億1,980万円などに取り組みますが、29年度実施の町道小山安川線の事業費が4億8,500万円の減、小中学校のICT教育環境整備事業などの完了により、総額3億5,543万9千円の減額、前年度比2.8%の減となっています。

歳入では、町税収入は、人口減少による納税義務者の減少、固定資産税は評価替えに伴う減少などにより、前年度比2.2%の減を見込んでいます。地方交付税は前年度比4.6%の減。国の総額ベースで減額となること、また、合併特例増加額の通減率が30%から50%になることを考慮し、普通交付税を50億5,867万8千円と見込んでいます。地方債は、16億2,360万円を借入予定。平成32年度末に発行期限を迎える合併特例事業債、過疎債などを各事業に充てます。繰入金としては、メガソーラー事業収入特別会計から6,658万5千円を繰り入れ、町単独造林事業、子育て支援事業などの財源として有効に活用していきます。財政調整基金からは収入不足を補うために、2億9,800万円を取り崩します。

歳出では、少子化対策として取り組んでいる、第2子以降の子どもの保育料無料化、児童・生徒の副教材相当額を補助する子育て支援事業、給食費の質的向上・負担軽減事業、若者の住宅新築・購入などを支援する定住応援金制度などは継続実施していきます。さらに、新規事業として、子育て世代包括支援センターを設置します。妊娠期から子育て期にわたり継続的な支援をすることにより、子育てしやすい環境づくりを推進します。

高度情報通信網整備として、センター機器の更新に伴い、4K・8Kに対応したテレビ放送化に取り組みます。2020年7月の東京オリンピック開催に合わせ、平成30、31年度の2カ年での事業完了を目指します。

農林業の分野では、木材ステーションさようの機能向上事業として、佐用クリーンセンターの焼却棟解体撤去事業に取り組みます。さらに、自然災害によるため池の決壊等による被害を未然に防ぐため、ため池の定期点検、耐震調査等を実施します。

教育面では、小学校の空調設備整備事業に取り組みます。普通教室と特別支援教室に設備を導入することにより、児童の学習・生活環境の改善を図ります。平成29年10月に国指定となった利神城跡史跡については、保存活用計画策定に必要な平面図、石垣の立面図を作成し、今後の保存管理等の基礎データの作成を目指します。佐用の歴史と文化を磨く未来伝承プロジェクトでは、利神城跡や宿場町平福の町並みをはじめとする歴史・文化的資源の保存を図ると同時に、観光分野における活用方策を検討します。

公債費は18億6,873万5千円。前年度に引き続いて繰上償還を行い、後年度の負担軽減を図ります。

※報道は、2月28日(水)以降でお願いします。

2. 添付資料

- (1)平成30年度当初予算(案)資料
- (2)主要事業等補足説明資料

3. 町議会日程

当該予算(案)についての町議会審議日程

- (1)本会議提案 3月6日(火)
- (2)予算委員会 3月7日(水)、 3月8日(木)
- (3)本会議採決 3月23日(金)

以上の予定になっておりますので、取り扱いにはご配慮願います。

担当課	総務課財政室
担当者	押田 晃英
連絡先	0790-82-2549

平成 30 年 度

当初予算（案）資料

目 次

1. 会計別予算額一覧表	P. 1
2. 一般会計予算 歳入歳出の内訳	P. 2
グラフ	P. 3
①一般会計 公債費の推移	
②一般会計 基金残高の推移	
③一般会計 町債残高の推移	
3. 主要事業	P. 4
4. 町税の内訳	P. 5
5. 基金現在高の状況	
6. 町債現在高の状況	

平成30年度 佐用町会計別予算額(案)一覽表

(単位:千円)

会 計 区 分	本 年 度	前 年 度	比 較	伸 率 %	備 考
一般会計	12,424,516	12,779,955	△ 355,439	△ 2.8	
1 メガソーラー事業収入特別会計	66,586	66,826	△ 240	△ 0.4	
2 国民健康保険特別会計	2,089,204	2,774,815	△ 685,611	△ 24.7	
3 後期高齢者医療特別会計	304,933	301,607	3,326	1.1	
4 介護保険特別会計(事業勘定)	2,630,727	2,380,628	250,099	10.5	
介護保険特別会計(サービス事業勘定)	3,026	3,296	△ 270	△ 8.2	
5 朝霧園特別会計	114,464	114,976	△ 512	△ 0.4	
6 簡易水道事業特別会計	947,950	719,952	227,998	31.7	
7 特定環境保全公共下水道事業特別会計	973,067	867,507	105,560	12.2	
8 生活排水処理事業特別会計	416,473	439,991	△ 23,518	△ 5.3	
9 西はりま天文台公園特別会計	102,116	96,386	5,730	5.9	
10 笹ヶ丘荘特別会計	131,672	128,597	3,075	2.4	
△ 歯科保健特別会計 (平成30年度から廃止)	0	24,161	△ 24,161	△ 100.0	
11 宅地造成事業特別会計	33,296	47,416	△ 14,120	△ 29.8	
12 農業共済事業特別会計	110,363	115,866	△ 5,503	△ 4.7	
13 石井財産区特別会計	4,489	4,550	△ 61	△ 1.3	
特 別 会 計 合 計	7,928,366	8,086,574	△ 158,208	△ 2.0	
水道事業企業会計	収入	432,383	327,857	104,526	31.9
	支出	530,664	429,996	100,668	23.4
一般・特別・企業会計 総額	20,883,546	21,296,525	△ 412,979	△ 1.9	

2. 平成30年度佐用町一般会計予算(案) 歳入歳出の内訳及び資料

(1) 歳入 (自主財源比率 26.0%) (単位: 千円)

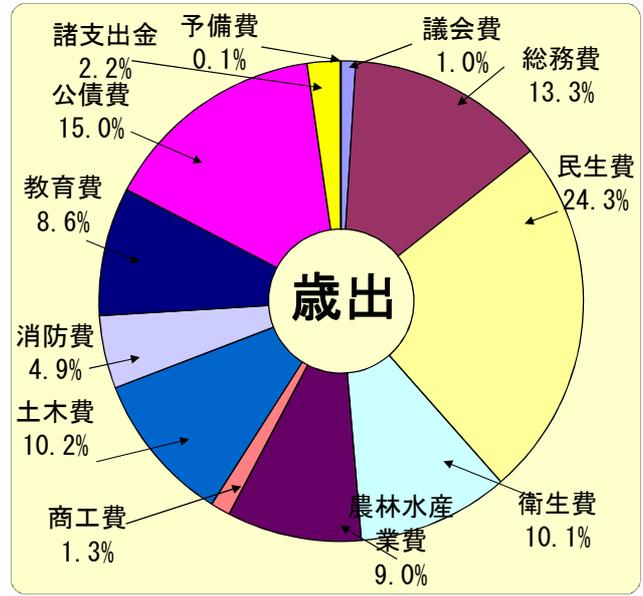
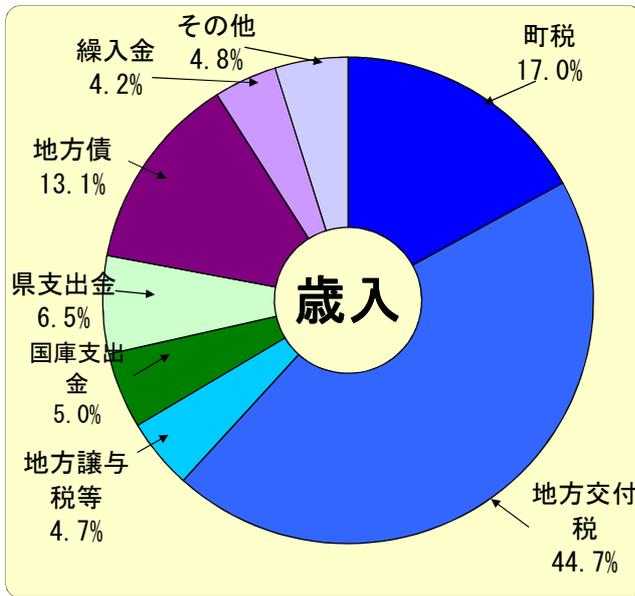
区 分	平成30年度 A		平成29年度 B		増減額 A-B	増減率 (%)
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)		
町税	2,111,031	17.0	2,159,313	16.9	△ 48,282	△ 2.2
地方交付税	5,558,678	44.7	5,825,155	45.6	△ 266,477	△ 4.6
地方譲与税等	582,200	4.7	543,900	4.3	38,300	7.0
国庫支出金	626,895	5.0	623,249	4.9	3,646	0.6
県支出金	807,373	6.5	777,663	6.1	29,710	3.8
地方債	1,623,600	13.1	1,771,979	13.9	△ 148,379	△ 8.4
繰入金	518,059	4.2	491,184	3.8	26,875	5.5
その他	596,680	4.8	587,512	4.6	9,168	1.6
歳入合計	12,424,516	100.0	12,779,955	100.0	△ 355,439	△ 2.8

その他(平成30年度)

分担金負担金
72,275千円
使用料・手数料
248,784千円
財産収入
72,136千円
諸収入
173,383千円
など

(2) 歳出 (単位: 千円)

区 分	平成30年度 A		平成29年度 B		増減額 A-B	増減率 (%)
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)		
議会費	120,290	1.0	120,110	0.9	180	0.1
総務費	1,651,216	13.3	1,351,746	10.6	299,470	22.2
民生費	3,018,971	24.3	3,191,858	25.0	△ 172,887	△ 5.4
衛生費	1,258,438	10.1	1,194,226	9.3	64,212	5.4
農林水産業費	1,116,185	9.0	857,102	6.7	259,083	30.2
商工費	163,134	1.3	164,492	1.3	△ 1,358	△ 0.8
土木費	1,261,230	10.2	1,822,107	14.3	△ 560,877	△ 30.8
消防費	610,181	4.9	575,753	4.5	34,428	6.0
教育費	1,074,569	8.6	1,197,923	9.4	△ 123,354	△ 10.3
公債費	1,868,735	15.0	2,028,288	15.9	△ 159,553	△ 7.9
諸支出金	271,567	2.2	266,350	2.0	5,217	2.0
予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
歳出合計	12,424,516	100.0	12,779,955	100.0	△ 355,439	△ 2.8



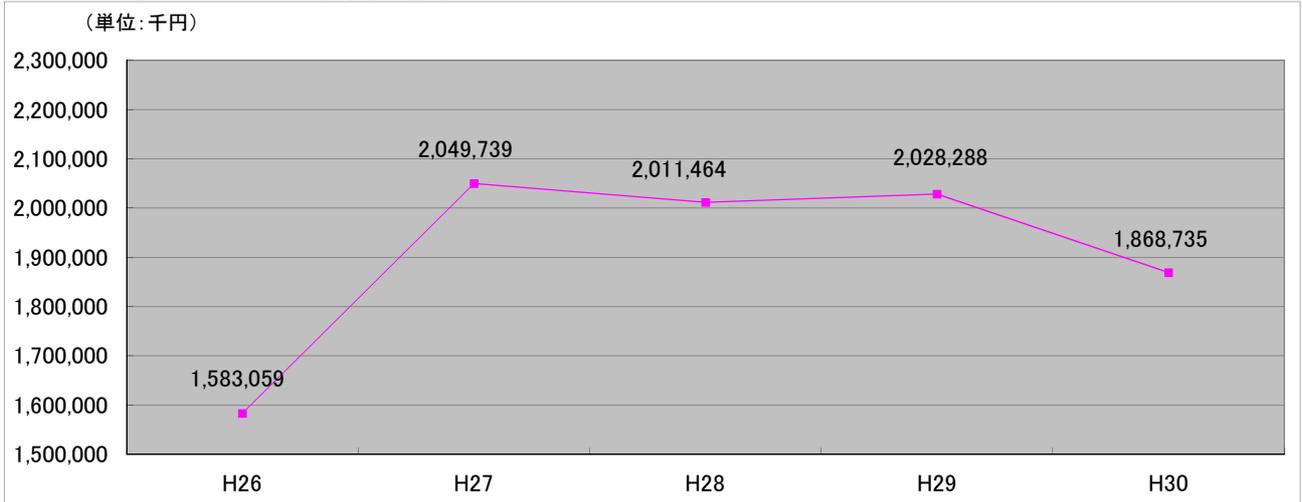
【歳入】

- 町税は、納税義務者の減少によるほか、固定資産税が、評価替に伴い減額。
- 地方交付税は、合併算定替特例増加額の通減率が、30%から50%に上昇することなどを考慮し減額。
- 地方債は、各事業に、合併特例債、過疎債等を充当した結果、29年度当初比で、148,379千円の減額。

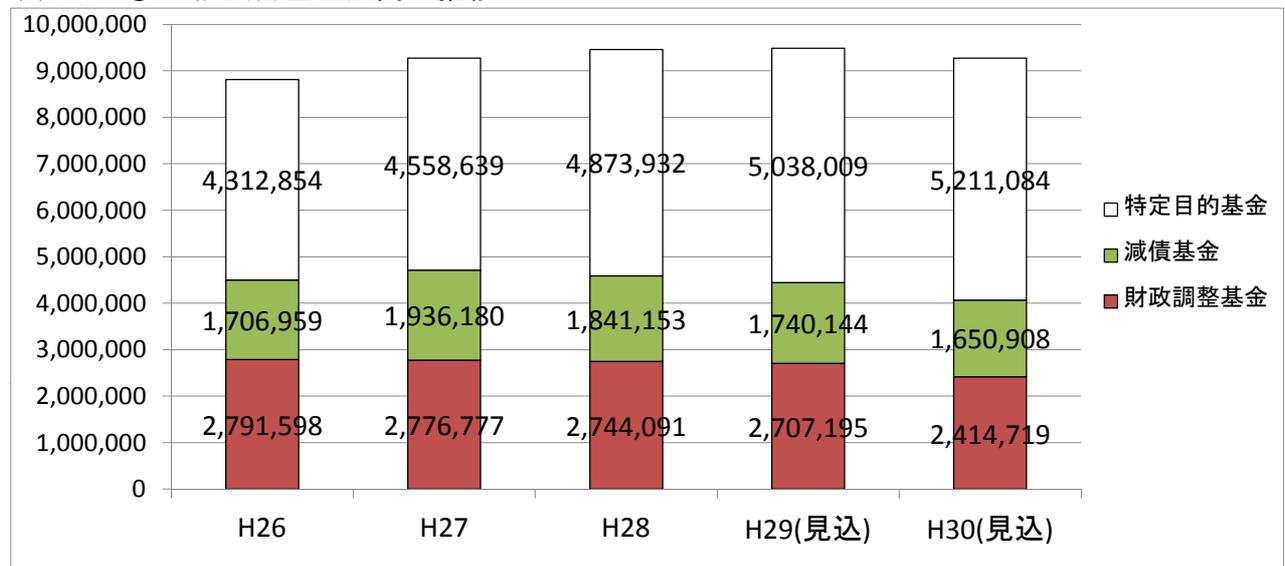
【歳出】

- 総務費は、ケーブルテレビの情報通信設備老朽化対策事業の実施に伴い増額。
- 農林水産業費は、木材ステーションさよう整備事業にともなう既設のクリーンセンター焼却棟取壊事業により増額。
- 土木費は、560,877千円の減額。主な要因は、29年度に実施している町道小山安川線の工事費が大幅に減額となることによります。

(3) グラフ① 一般会計公債費の推移



(4) グラフ② 一般会計基金残高の推移



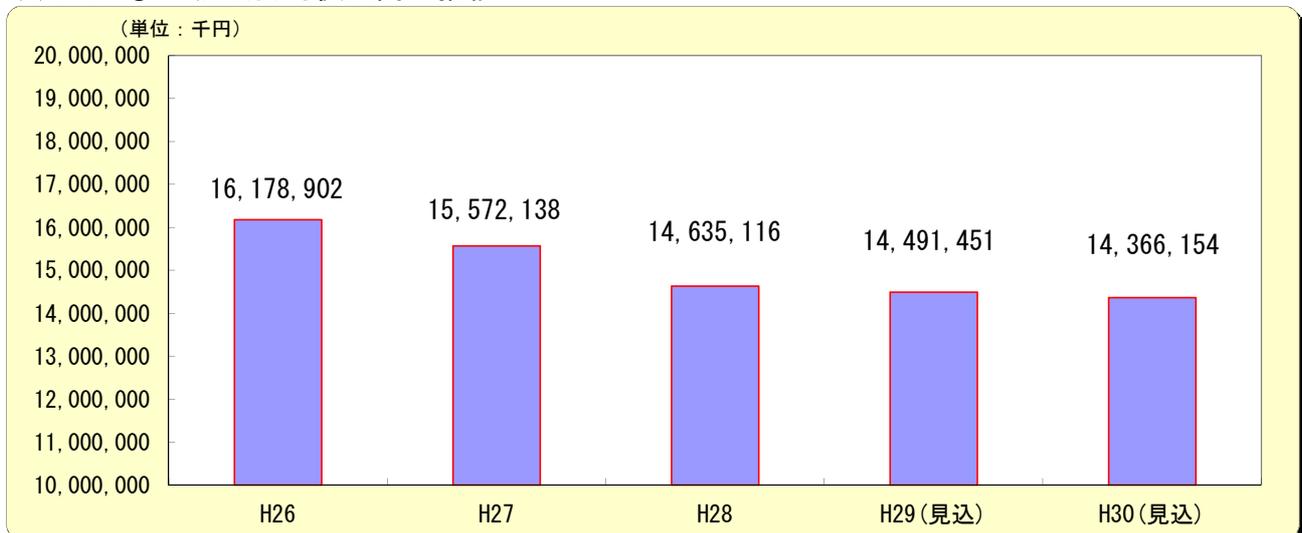
◆基金の用語解説

財政調整基金・・・予測できない収入の減や、支出の増加に備えて設けられる基金

減債基金・・・公債費の増加に備えて積み立てられた基金

特定目的基金・・・その他特定の目的のために積み立てられた基金(公共施設等整備基金、合併振興基金など)

(5) グラフ③ 一般会計町債残高の推移



4. 平成30年度 佐用町主要事業

☆印は新規事業

地域振興	
若者定住促進支援事業	11,500 千円
次世代農業モデルプラント推進事業	7,540 千円
地域づくり協議会への地域自治包括交付金	30,000 千円
男女の出会いの場の提供や登録者への紹介など、婚活のサポートを実施	3,711 千円
因幡街道・千種川ロングライド開催事業費補助金	5,000 千円
健康・福祉・子育て	
☆ 子育て世代包括支援センターの設置・運営	10,246 千円
町主催の敬老会を開催	8,333 千円
学童保育事業	26,409 千円
病児保育事業	4,978 千円
保育園・幼稚園・学童保育に通う第2子以降の子どもについて保育料を無料に	50,246 千円(対象額)
農林業振興	
☆ 木材ステーションさよう整備事業(佐用クリーンセンター焼却棟解体撤去他)	219,800 千円
☆ 農村地域防災減災事業(ため池定期点検事業)	47,500 千円
特産物高付加価値化及び販売促進事業	6,000 千円
森林資源活用事業補助金(木材ステーション運営+薪ストーブ購入補助)	4,000 千円
シカ等の捕獲活動支援など有害鳥獣対策	27,595 千円
町単独造林事業補助金	40,306 千円
森林経営計画の認定を受けて実施する間伐地の所有者に対し助成	11,450 千円
商工業振興	
☆ 南光自然観察村の機能拡充事業	31,250 千円
商工業者への起業・創業支援金	4,500 千円
商工業者に対する融資利子補給	7,500 千円
消防・防災	
老朽危険空き家の除却・応急措置経費に対して助成	3,998 千円
消防団ポンプ自動車・ポンプ付積載者を年次更新(3台)	29,100 千円
教育	
佐用の歴史と文化を磨く未来伝承プロジェクト	10,800 千円
☆ 利神城跡史跡保護基礎データ調査事業	16,914 千円
☆ 小学校空調設備整備事業	111,000 千円
児童・生徒の副教材相当額について、子育て支援事業として商品券を発行する	22,365 千円
学校給食の質的向上と地産地消を推進し、給食費の負担軽減を図る	39,696 千円
その他	
☆ 情報通信施設整備事業	300,524 千円
☆ 指定避難所体育館のトイレ洋式化	12,000 千円
財政健全化に向けた取り組み(起債繰上償還)	400,000 千円

5. 町税の内訳(補足)

(単位:千円、%)

区 分	本年度 a	前年度 b	増減額a-b	増減率	備考
普通税	2,110,071	2,158,448	△ 48,377	△ 2.2	
町民税	680,629	681,855	△ 1,226	△ 0.2	
個人	599,084	603,507	△ 4,423	△ 0.7	
法人	81,545	78,348	3,197	4.1	
固定資産税	1,273,952	1,309,775	△ 35,823	△ 2.7	
その他(軽自動車税など)	155,490	166,818	△ 11,328	△ 6.8	
目的税	960	865	95	11.0	
入湯税	960	865	95	11.0	
合 計	2,111,031	2,159,313	△ 48,282	△ 2.2	

6. 一般会計基金現在高の状況(補足)

(単位:千円)

区分	財政調整基金 e	減債基金 f	その他特定目的基金 g	一般会計合計 e+f+g
H28末残高	2,744,091 (増減額)	1,841,153 (増減額)	4,873,932 (増減額)	9,459,176 (増減額)
H29末残高見込	2,707,195 (△ 36,896)	1,740,144 (△ 101,009)	5,038,009 (164,077)	9,485,348 (26,172)
H30末残高見込	2,414,719 (△ 292,476)	1,650,908 (△ 89,236)	5,211,084 (173,075)	9,276,711 (△ 208,637)

7. 町債現在高の状況(補足)

(単位:千円)

区 分	平成28年度末 現在高	平成29年度決算見込額			平成30年度予算計上額			増減額 d-c
		発行額	元金償還額	年度末現在高c	発行額	元金償還額	年度末現在高d	
一般会計	14,635,116	1,803,635	1,947,300	14,491,451	1,623,600	1,748,897	14,366,154	△ 125,297
特別会計	8,421,686	328,000	715,577	8,034,109	526,700	706,760	7,854,049	△ 180,060
企業会計	595,878	0	52,550	543,328	115,000	53,902	604,426	61,098
合 計	23,652,680	2,131,635	2,715,427	23,068,888	2,265,300	2,509,559	22,824,629	△ 244,259

平成30年度 佐用町当初予算（案）

新規主要事業等説明資料

NO	事業名等	担当部署名	ページ
1	佐用の歴史と文化を磨く未来伝承プロジェクト	教育課 企画総務室	1
2	利神城跡史跡保護基礎データ調査事業	教育課 企画総務室	2
3	情報通信施設整備事業	総務課 広報室	3
4	小学校空調設備整備事業	教育課 企画総務室	4
5	南光自然観察村の機能拡充事業	商工観光課 商工振興室	5
6	木材ステーションさよう整備事業(佐用クリーンセンター焼却棟解体撤去他)	住民課 環境衛生対策室 農林振興課 農林土木整備室	6
7	子育て世代包括支援センターの設置・運営	健康福祉課 子育て支援室	7
8	指定避難所体育館のトイレ洋式化事業	生涯学習課 生涯学習推進室	8
9	農村地域防災減災事業	農林振興課 農林土木整備室	9

事業名 佐用の歴史と文化を磨く未来伝承プロジェクト

1. 事業目的

町内全域に、上月城跡や高倉山城跡をはじめとする山城、宿場町平福の町並み、三日月乃井野の武家屋敷など、歴史・文化的資産が数多く点在しています。

利神城跡の国指定を契機に、そうした魅力ある資源の保存を図ると同時に、観光分野において、さらなる活用を推進するため、地方創生推進交付金事業によって活用計画を作成します。

2. 事業内容

- ①利神城跡等保存・活用計画（別途事業）と連携した町内のあらゆる歴史的・文化的資源の活用計画の策定（平成 29～30 年度）

3. 予算額

10,800千円

（※29年度予算額：3,000千円）

（※31年度予算額：10,000千円）

担当課	教育課企画総務室
担当者	井土
連絡先	0790-82-2424

事業名 利神城跡史跡保護基礎データ調査事業

1. 事業目的

「利神城跡」は昨年10月13日に指定された佐用町初の国指定史跡です。

町では、早速、利神城跡保存活用計画策定事業にとりかかっていますが、この保存活用計画策定に必要な平面図や利神城跡の価値の多くを占める石垣についての基礎データがないため、平面図、石垣立面図の測量調査を実施します。

これらは、適切な史跡の保護を行っていくために必要な基礎調査であり、平面図は、平成27年度に実施した航空レーザ計測のデータを活用します。石垣は、特に山城地区には崩落等の危険箇所があるため、早急に現状調査を行い、石垣カルテを記録していくなど、今後の長期にわたる保護対策を図るための基礎データとします。

【測量範囲】

- ・平面図 1.48 km²
- ・立面図 石垣面 64面 3,000 m²

2. 事業内容

平面図測量

立面図測量

3. 予算額

16,914 千円

担当課	教育課企画総務室
担当者	藤木
連絡先	0790-82-2424

事業名 情報通信施設整備事業

1. 事業目的

超高精細度テレビジョン(4K・8K)放送の実用放送が開始予定されているなか、東京オリンピックイヤー(2020年)を目途に、町が公設民営方式で運営しているケーブルテレビ放送での視聴ができる送受信環境を整えるため、情報通信センタ設備を機器の老朽化対策にあわせて整備します。

2. 事業内容

平成18・19年度に、超高速ブロードバンドの基盤づくりと地上デジタル放送難視聴地域解消のため、情報通信施設(町全域への光ケーブル敷設と情報通信センタ設備)を整備し、民間ケーブルテレビ事業者とのIRU契約によりケーブルテレビ放送と通信(インターネット及び電話)サービスを提供しています。この整備から10年以上が経過し、センタ設備の機器によってはメーカー保守切れや製造中止となっているものもあり、計画的に整備していきます。

今年度は、放送系センタ機器などを整備し、次年度以降は、2020年を目途に通信系センタ機器の整備と加入者家屋に設置した光回線終端装置を順次交換していく予定で、安定した施設の機器保守に加え、衛星基幹放送による4K・8K放送の送受信環境を整えていきます。

(今年度)

- ・放送系センタ機器を整備 285,398千円
- ・無停電電源装置を更新 5,406千円
- ・多媒体連携管理装置を更新整備 9,720千円

(次年度以降の予定)

- ・通信系センタ機器を整備
- ・光回線終端装置(V-ONU)を交換整備

3. 予算額

300,524千円

(※31年度予算額：391,503千円)

担当課	総務課広報室
担当者	松阪鉄矢
連絡先	0790-82-2549

事業名 南光自然観察村の機能拡充事業

1. 事業目的

平成 21 年 8 月 9 日に発生した台風第 9 号は、穏やかな自然が息づく佐用町に甚大な被害をもたらしました。この影響により年間 1 万人を下回っていた利用者数も年々増加し、平成 28 年度には 16,000 人を超えるまでになっています。特に繁忙期である 7 月と 8 月には、宿泊者以外にも川遊びの日帰り利用者が増え、常に満車状態となっている駐車場の確保は急務でありました。

より快適で魅力あるキャンプ場を目指して、平成 29 年度にはツリーハウス 4 棟を増設。ティピーテント(インディアンテントとも言われる円錐型のテント)を購入し、施設設備の充実を図っています。

平成 30 年度の駐車場やテントサイト等の整備拡充により施設全体の利便性を高め、更なる利用者の増加を見込みます。

2. 事業内容

平成 29 年度に取得した隣接地(3,416 m²)を活用。

不足していた駐車場の整備やトイレ・シャワー棟の新設、テントサイトの増設などを行います。

測量調査設計委託料

駐車場整備

テントサイト増設

トイレ・シャワー棟新設

3. 予算額

31,250 千円

担当課	商工観光課商工振興室
担当者	久保 優輝
連絡先	0790-82-0670

事業名：木材ステーションさよう整備事業（佐用クリーンセンター焼却棟解体撤去他）

1. 事業目的

平成25年4月より「にしはりまクリーンセンター」が稼働開始し、「佐用クリーンセンター」でのごみ焼却および資源化処理は終了したことから、これまで跡地の活用を検討してきました。

平成27年度より場内の一部にて「木材ステーションさよう」として間伐材等の集荷を行い、バイオマス関連施設への木材出荷を行っていることから、この木材ステーション機能の充実を図るものです。

2. 事業内容

「佐用クリーンセンター」内の、焼却棟（焼却・資源化施設）を解体し、町内の森林資源である未利用間伐材を有効活用して、バイオマス発電の燃料に安定的に供給できるよう「木材ステーションさよう」の集出荷施設を整備し機能充実を図るものです。

3. 予算額

委託料 19,800千円

工事費 200,000千円

(※31年度予算額：304,700千円)

担当課	住民課環境衛生対策室
担当者	衣笠基宏
連絡先	0790-82-0293

兵庫県佐用町

事業名 子育て世代包括支援センターの設置・運営

1. 事業目的

核家族化や地域のつながりの希薄化等により、妊娠・出産・育児に関して不安や負担を抱えている妊産婦などへの支援が課題となっています。

妊娠期から母親が不安や悩みを気軽に相談できる「子育て世代包括支援センター（法律上の名称：母子健康包括支援センター）」を開設し、妊娠期から子育て期にわたり継続的・包括的に切れ目のない支援を提供することにより、子育てしやすい環境づくりを推進します。

2. 事業内容

名称：さよう母子健康包括支援センター

位置：佐用町健康福祉課内

内容：専任保健師を配置し、以下の事業を行う。

- ①妊産婦及び乳幼児等の実情把握
- ②妊娠・出産・子育てに関する相談及び保健指導等
- ③支援プランの策定
- ④関係機関とのネットワーク構築
- ⑤産婦健康診査事業
- ⑥産前・産後サポート及び産後ケア事業 ほか

3. 予算額

10,246千円

担当課	健康福祉課子育て支援室
担当者	福本秀基
連絡先	0790-82-0341

事業名 指定避難所体育館のトイレ洋式化事業

1. 事業目的

洋式トイレ普及に伴い、公共施設においてトイレ洋式化の要望が高まっています。

そうした中、指定避難所となっている町民体育館の和式トイレを洋式化し、避難所開設時に高齢者や介護を必要とするかた、または筋力のないかたの肉体的負担を軽減するとともに、社会体育施設利用や地域行事利用において利便性の向上を図ります。

2. 事業内容

和式トイレの洋式化

【改修体育館】

江川体育館、幕山体育館、中安体育館

3. 予算額

12,000千円

担当課	生涯学習課生涯学習推進室
担当者	国広 大樹
連絡先	0790-82-3336

事業名 農村地域防災減災事業

1. 事業目的

豪雨や地震等の自然災害による、ため池の決壊等による被害を防止し、今後のため池の効率的かつ計画的な防災及び減災対策を行います。

2. 事業内容

定期点検は、5年毎に行います。

- ・対象池 98箇所

堤高 10m以上又は貯水量 10 万 m^3 以上のため池など、下流に人家や公共施設等があるなどの耐震設計が導入される前の築堤、改修されたものについては、耐震調査を行います。

- ・対象池 10 箇所

3. 予算額

ため池定期点検業務委託	7,500 千円
ため池耐震点検業務	40,000 千円
合計	47,500 千円

担当課	農林振興課農林土木整備室
担当者	水谷優作
連絡先	0790-82-0667